

白内障についての質問 (家族に読んでもらって下さい)

Q: 手術は痛いですか

A: ----手術中の痛みはほとんどありません。当院では局所麻酔で手術をしていますので、麻酔の注射が数秒間痛いですが、でも我慢できる程度です。

Q: 手術はどのくらい時間がかかりますか

A: ----当院では普通の白内障手術は20分前後かかっています。

Q: 手術の後はどれくらい安静が必要でしょうか

A: ----たいいていの場合、当院では手術が終わったらベッドで各自のレベルで静かにしてもらっています。食事・トイレは自力で歩いていけます。着座もお話しも可能です。

Q: 一度手術した目もまた将来濁るのですか

A: ----白内障そのものは濁った部分を取り出すので同じ病気は二度起こることはありません。ただし手術のあとにも水晶体の「皮」である「水晶体嚢」が濁ることもありえますので、その場合は切る手術ではなくレーザー光線を当てて水晶体嚢の濁りを取ることもあります。

Q: 手術した後に眼内レンズは交換や掃除をしますか

A: ----その必要はありませんし、できません。手術で目に入れた眼内レンズはそのまま一生使えます。

Q: 手術するとメガネを使わなくてすむのですか

A: ----手術をしたあとの目はピンと合わせるはたらきがなくなるため、遠くを見たり近くを見たり自由に出来なくなります。つまり60歳以上の老眼とまったく同じ状態になります。手術時に目に移植する眼内レンズの焦点が固定のためそのようになります。手術後のメガネはその人の生活の仕方などで必要度がさまざまです。メガネの度数の大きなコントロールは手術で可能です。希望の度数があれば診察時に質問してください。

Q: 術後どのくらいから、動けるようになるのでしょうか

A: ----術後、寝ているようなことはありません。基本的な生活活動は出来ます。運動や中度以上の労働は術後一ヶ月くらいしてからにしてください。事務職、内職、散歩程度は数日後から出来ます。運転は視力が安定する一週間目頃から可能でしょう。ただし、不十分な視力のままでは無理ですので、メガネが必要かもしれません。ただ、術後一ヶ月間は、傷口が簡単に開いてしまうので、眼をぶつけたりする可能性のある人混み、建築現場、山歩きなどは避けたいものです。

Q: 以前に白内障の手術をして眼内レンズを入れていません。あとからレンズだけ入れる手術はできますか

A: ----おおそ可能です。ただ、角膜内皮が弱いとできない場合があります。診察で調べることが出来ますので、ご相談ください。



ひまわりのように
いつも
前向きに
明るい方を
見ていたい

そんな人のために
尽くしたい

スタッフ一同

根本眼科

3130016 茨城県常陸太田市金井町3694-5

電話 : 0294-73-1331

Fax : 0294-73-1332

Email : seizanso@sunshine.ne.jp

明るく 親切に 進歩的に

入院にあたって



応用力と技術で応える根本眼科

電話: 0294-73-1331



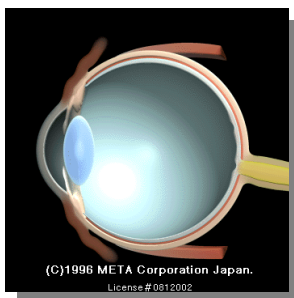
先進の技術で応えます。人生を豊かにし、生きがいを持てるのも健康な体力と健康な目を持つてゐるからです。

< ご挨拶 >

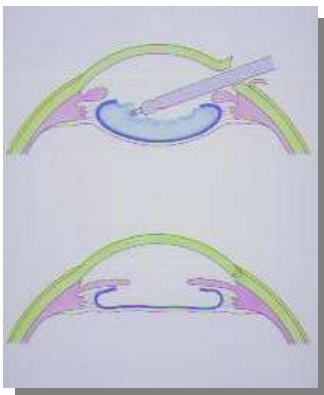
当医院は、入院ベッド数11床の眼科専門医院です。食堂兼談話室なども備え、患者さんが安心して入院生活が送れます様心がけております。また、医療設備も先進の医療をする上で、患者さんのニーズに充分応えられるものを備えております。また、日進月歩の世界で技術・機械の陳腐化ははなはだしいものがあります。しかしこれらの事も考慮し、患者さんの期待に応えるようにしております。入院医療において、もっとも大切なのは患者さんと医師および看護婦との信頼関係であります。それを損なわないよう努力し、懸命に期待に応えていきます。我々スタッフに安心して任せて下さい。



白内障手術風景



(C)1996 META Corporation Japan.
License # 0812002



< 手術内容と合併症 >

次のものは当院で行っております手術です。合併症の頻度は極めて少ないですが、重要なものを揚げました。

白内障手術

過去10年間で約3500眼余を行いました。

合併症

眼内出血：細菌感染：

緑内障手術

合併症

前房消失：眼内出血：脈絡膜剥離：細菌感染：

網膜剥離

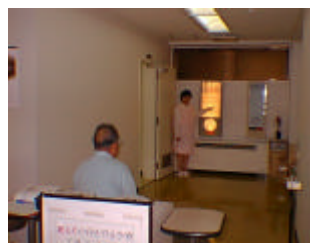
合併症

再剥離：眼内出血

硝子体手術

合併症

眼内出血：網膜剥離：白内障：細菌感染：



視力検査

斜視手術・涙嚢鼻腔吻合術など

合併症

再発：

血圧の高い人や内出血しやすい人、目ヤニが多い人などは合併症を起こしやすくなりますので、注意が必要です。ご心配な点がございましたら、診察時にドクターに尋ねてください。

入院手続きについて

入院の心構えができましたら、外来より別紙「入院申込書」を受け取り、必要事項を記入し、捺印の上、入院の際に2階ナースステーション（看護婦詰所）にご提出下さい。

患者さんの付添いについて

多くは局所麻酔で行いますので、精神安定剤が効いている間（2～4時間）はふらつき等があり、万一にも、転倒や眼の打撲でせっかくの手術眼を駄目にするとも限りません。また、患者さんの術後の精神的・身体的疲労を癒すため、御家族の方の介護を都合がつけば一晩お願い致しております。特に80才以上の方は「ふらつき」が心配されますので、極力お願いしております。病状その他の理由により、特に付添いの必要がある場合には、その都度ご説明致します。

入院期間（標準です。延長あり。）

白内障：片眼：1泊2日。両眼：3泊4日
他のもの：片眼、2泊3日。病状で変化。



根本眼科

3130016 茨城県常陸太田市金井町3694-5

電話：0294-73-1331

Fax：0294-73-1332

Email：seizanso@sunshine.ne.jp